



報道関係者各位

2018年10月11日
アジア・アントレプレナーシップ・アワード運営委員会
三井不動産株式会社
国立大学法人東京大学産学協創推進本部
一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ
日本ベンチャー学会

「新産業創造」を掲げる柏の葉キャンパスに、
世界13カ国・地域から、技術系ベンチャー企業20社が集結
第7回『アジア・アントレプレナーシップ・アワード2018 (AEA2018)』開催
AI/IoT およびメディカル/ヘルスケアの注目ベンチャーと国内企業の事業連携を支援

アジア・アントレプレナーシップ・アワード運営委員会は、第7回「アジア・アントレプレナーシップ・アワード2018(以下:AEA2018)」を柏の葉キャンパス(千葉県柏市)にて2018年10月31日(水)~11月2日(金)に開催します。

第7回大会となる今回は、アジアを中心とする13の国と地域から選出された注目の技術系ベンチャー企業20社がエントリーしました。

開催地となる柏の葉キャンパスでは、2017年に国立がん研究センター東病院にて医療機器イノベーションを創出・発信する「NEXT 医療機器開発センター」が開設されています。また同年には、周辺エリアにIoT通信環境が整備されており、来春にはAI研究開発拠点新設も予定されているという背景から、AEA2018においてはAI/IoTおよびメディカル/ヘルスケア分野の事業を行うベンチャー企業を参加要件としています。

アワードは、①事業の革新性および経済的・社会的影響力、②事業の実行力、③日本の大企業との連携の可能性から審査され、入賞企業は賞金のほか、三井不動産が運営するコワーキングスペースの利用権および、日本の事業進出の展開サポートが受けられます。これまでに134社が参加し、AEAの出場を契機に、日本支社の立ち上げおよび日本企業との連携に繋がっています。今回日本からは、PLIMES株式会社、ヒラソル・エナジー株式会社、エピグノシステムズ株式会社、株式会社A-tractionの4社が出場します。

AEAでは、アジアのベンチャー企業や、大手民間企業から支援者まで、産官学が一体となったアジアのイノベーション創造におけるエコシステム(生態系)構築を目指しています。





< 柏の葉キャンパスについて >

柏の葉キャンパスでは、都市課題を解決する「柏の葉スマートシティ」を目指し、公・民・学 連携で「環境共生」「健康長寿」「新産業創造」の3本柱で街づくりを推進しています。「新産業創造」の点では、2017年秋頃より、柏市、筑波大学、東京大学の協力を得て、柏の葉キャンパスを中心としたつくばエクスプレス沿線一帯にIoT通信ネットワーク環境を構築しており、2018年より街の環境情報を取得・可視化して、住みやすい街づくりの為の実証実験を始めています。また、2018年6月には、IoTの普及を目指すコミュニティとして「柏の葉IoTビジネス共創ラボ」が設立されました。

開催概要

- ・日時：2018年10月31日（水）～2018年11月2日（金）の3日間 ※11月2日のみ一般公開
- ・会場：31VENTURES KOIL（千葉県柏市）
柏の葉カンファレンスセンター[KCC]（千葉県柏市）
- ・主催：アジア・アントレプレナーシップ・アワード運営委員会
- ・共催：三井不動産株式会社、国立大学法人東京大学産学協創推進本部、
一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ、日本ベンチャー学会
- ・公用語：英語（一部プログラムは日本語または日英同時通訳にて進行）
- ・一般参加：11月2日（金） 一般：5,000円（税込）、学生：無料
※お申し込みは公式ウェブサイト、またはチケット販売サイト Peatix (<https://aea2018.peatix.com/>) にて受付中
- ・公式HP：<https://aea.events/j/>

プログラム ※プログラムは変更の可能性があります

DAY1(10月31日)	<ul style="list-style-type: none"> ・関係者によるウェルカムパーティ
DAY2(11月1日)	<ul style="list-style-type: none"> ・トークセッション 内容：各国のベンチャー事情紹介（中国、韓国、台湾、タイ）を予定 ・柏の葉プロジェクトの紹介およびスマートシティツアー ・メンタリングセッション ・スペシャルセッション 内容：AEA2017 準優勝企業：ViSenze 社（シンガポール）CEO Oliver Tan 氏による講演 ・ネットワーキングパーティー
DAY3(11月2日) 一般公開日	<ul style="list-style-type: none"> ・セミファイナルセッション ・スペシャルセッション 内容：過去出場企業の今 登壇者：POH KAM WONG (Singapore) / PROFESSOR, NATIONAL UNIVERSITY OF SINGAPORE SIVA RAMAMOORTHY (India) / Mentor, Zone Startups 他 ・ファイナルセッション（6社） ・特別講演：iHeart Japan 株式会社 代表取締役 角田 健治 氏 ・フェアウェルレセプション、受賞者発表（※一般公開なし）

アワード概要

<審査方法>

セミファイナルにてエントリー企業全 20 社が各社 10 分間のプレゼンテーションを行い、上位 6 社がファイナルに進出。ファイナルでは 10 分間のプレゼンテーションを行い、公正な審査のうえ各賞受賞者を選出します。

<審査基準>

- (1) 事業の革新性／経済的・社会的影響力（世界経済・社会に変革をもたらす可能性、事業の拡張性）
- (2) 事業の実行力（競争優位性、マネジメントチーム、戦略の全体整合性、プレゼンテーションスキルを含むコミュニケーション能力）
- (3) 日本の大企業との連携の可能性

<賞の内容>

- ・優勝企業：賞金 100 万円
- ・準優勝企業：賞金 50 万円
- ・第 3 位：賞金 30 万円
- ・柏の葉賞：賞金 15 万円 受賞企業の技術・製品・サービスを、柏の葉の街づくりコンセプトへの適合性、実装可能性から判断して採用を検討します。

※31VENTURES 賞：上記の受賞企業には副賞として、三井不動産が運営する 31VENTURES オフィスのコワーキングスペース使い放題プランを 2 年間 3 名様に進呈

エントリー企業一覧

アジア各国にある技術系の起業家育成・支援に注力している大学やインキュベーション施設と連携し、各国のベンチャーコミュニティのキーパーソンであるノミネーション委員がベンチャー企業を選出。アジアで最も勢いのある技術系ベンチャー企業が日本に集結し本選に臨みます。<http://aea.events/j/entry/>

AusAir Essentials	オーストラリア	メディカル/ヘルスケア
ファッション性を備えた、健康上のメリットを有する抗汚染マスクを開発。マスクは再利用可能な外部スキンと、交換式のウールフィルターの 2 部分から構成され、フィルターには植物性の有機成分が含まれており、使用者の健康に役立ちます。		
Beijing Spark Eyewear Co., Ltd.	中国	AI、IoT
AI 技術を活用したカスタムアイウェアを提供。リアルタイムなフェイススキャンから、ベストフィットするアイウェアをカスタム設計でき、3D プリント用クラウド上での 3D 製造を可能にします。		
Cellrobot	中国	ロボティクス
消費者向けに様々な動きや形をカスタマイズ可能なモジュラーロボットキット「セルロボット」を開発・販売。子どものロボット作成にとって完璧なプラットフォームを提供します。		
Ningbo Gexin New Energy Technology Co., Ltd.	中国	素材
高品質なシリコンナノ粒子製品を生産。粒子が小さい為、シリコンパウダーを通じたナノ素材分散を実現しております。リチウム電池のエネルギー密度を大幅に改善することが可能となり、リチウム電池の寿命を延ばします。		

Diagnostring Laboratories India Private Limited	インド	メディカル/ヘルスケア
最新のゲノミクス (DNA) プラットフォームを通じて、がんなどの進行性疾患に対して、手ごろで使いやすいソリューションを診療所に提供。患者の DNA プロフィールに基づきパーソナライズされた治療を目指します。		
Onward Health	インド	AI、メディカル/ヘルスケア
オンコロジー (腫瘍) に特化した機械学習プラットフォームで、臨床プロセス全体にわたる意思決定支援ツールを提供。特に乳がんと子宮頸がんを中心とした診断支援を重点にしており、放射線医と病理医の業務負担を減らします。		
NEURAFARM	インドネシア	AI、農業
チャットボットをベースにしたモバイルアプリケーション「Dr. Tania」を開発し、農家による植物病の診断および植物の管理支援を提供。植物の写真を撮影し「Dr. Tania」にアップロードするだけで、植物病の診断を受けられ、推奨される処置や関連商品を確認することができます。		
株式会社 A-Traction	日本	メディカル/ヘルスケア
腹腔鏡手術支援ロボットの開発。手術支援ロボットの開発を通じて、日本の腹腔鏡手術の精度と安全性の向上を目指します。		
Girasol Energy Inc.	日本	IoT
太陽光発電所向けの IoT プラットフォームを提供。特許取得済みの送電線通信技術を通じて太陽光発電所の運営会社が、遠隔地から太陽光パネルモジュールのモニタリングが可能となります。太陽光パネルの劣化を自動的に検知することが可能となり、発電所のメンテナンス費を大幅に削減できます。		
PLIMES Inc	日本	AI、メディカル/ヘルスケア
人工知能が嚙下を測るウェアラブルデバイス「GOKURI」を提供。		
Epigno Systems Corporation	日本	AI、メディカル/ヘルスケア
AI を活用した手術室のマネジメントシステムを医療機関向けに提供。各手術を適切な時間帯に割り振り、残業を削減し、患者の待ち時間を最小化することによって、手術とスタッフのスケジュールを最適化することができます。		
Value and Trust Co., Ltd	韓国	メディカル/ヘルスケア
脊柱を正しい形状に維持するソリューションを開発。脊柱矯正装具の「Spinamic」を販売しており、思春期特発性側弯症 (AIS) 患者が手術を受けることなく、脊柱の正しい形状を維持できるようにすることを目指しています。		
DF Automation & Robotics	マレーシア	ロボティクス
重い荷物の運搬が可能な産業用の無人運転車の設計・製造。		
IMAGR LTD	ニュージーランド	IoT
スマートカートの企画・開発を行う。小売店での顧客体験にテクノロジーでイノベーションを起こします。		
Brain Beat, Ltd.	ロシア	メディカル/ヘルスケア
糖尿病患者向けの非侵襲的な血糖値セルフモニタリング機器を開発。痛みや不快感のない血糖値モニタリングの為、糖尿病患者の生活の質の向上に繋がります。		
PROSPACE	シンガポール	IoT
世界のオフィスポートフォリオを迅速かつ容易に戦略化・最適化するためのユニークで強力な解析ソリューションを多国籍企業に提供。企業のオフィスや別のオフィススペースで働く従業員の時系列 Activity Map の作成を専門としており、企業		

はオフィススペースの立案・設計に活動データを利用することができます。

Hugreen Corp.	台湾	農業
高精度かつ自動の栽培管理システムを開発。自動化された施設、灌漑設備、気温制御装置、照明システムを高性能農業用センサーが制御することで、植物に最適な栽培環境を提案します。また、利用者のスマートフォンに警報や推奨対応方法を通知することで事前に病気や害虫による被害を防ぎ、植物栽培の効率性向上を目指しています。		
Neurobit Technologies Co. Ltd.	台湾	AI、メディカル/ヘルスケア
眼球運動や眼振の記録・解析用のポータブル無線デバイスの提供。人工知能を通じて医療用画像データベースを構築することで、脳卒中やその他の脳疾患の早期発見・予防を可能にすることができます。		
Heart Diary.	タイ	AI、メディカル/ヘルスケア
不整脈患者の遠隔モニタリングプラットフォームと使い捨て ECG パッチ（米食品医薬品局による承認済）を提供。		
Abivin	ベトナム	AI
在庫管理、物流管理、経路最適化の各機能をそろえた企業向けインテリジェント・ソフトウェアを提供。独自の経路最適化アルゴリズムを利用して、AIによるロジスティクス最適化ソリューション「Abivin vRoute」を開発し、物流コストの削減、生産性の向上、エンドツーエンドの物流プロセスのデジタル化、経営効率の改善に貢献しています。		

〈過去の優勝企業〉

- ・ 2017年 Claro Energy (インド) 太陽光による灌漑ソリューションを提供
<http://claroenergy.in/>
- ・ 2016年 BorderPass (マレーシア) 入国審査用紙をデータ化し空港での入国審査を迅速にするサービス
<http://borderpass.com/>
- ・ 2015年 株式会社サイフューズ (日本) バイオ 3D プリンターの開発
<http://www.cyfusebio.com/>
- ・ 2014年 T.Ware Pte. Ltd. (シンガポール) 自閉症患者向けのウェアラブルデバイス開発
<http://www.mytjacket.com/>
- ・ 2013年 CONNEXX SYSTEMS 株式会社 (日本) 安全性と高エネルギー密度を両立した蓄電システム開発
<https://www.connexsys.com/>
- ・ 2012年 Cleabridge BioMedics Pte. Ltd. (シンガポール) 次世代がん診断装置開発
<http://www.clearbridgebiomedics.com/>

共催企業・団体一覧

<三井不動産株式会社> [WEB] <http://www.kashiwanoha-smartcity.com/> <http://www.3lventures.jp/>

三井不動産は、千葉県柏市の柏の葉キャンパス駅周辺エリアにおいて、世界の課題を解決する街づくりモデルを創出することを目指し、環境共生・健康長寿・新産業創造の3つのテーマのもと、柏の葉スマートシティ事業を進めています。新産業創造においては、ベンチャー共創事業「31VENTURES」を中心に、三井不動産の持つ幅広い商圏と多岐にわたる事業領域をいかして、街全体で多世代・多分野・多国籍の人々がつながる新たな産業創造を目指しています。

三井不動産および柏の葉スマートシティでは、2012年の立ち上げ時からAEAを支援しており、柏の葉を舞台にアジアのベンチャー企業や大手企業・起業支援者が集まるイノベーション創造のエコシステム構築を進めてまいります。

<国立大学法人東京大学産学協創推進本部> [WEB] <http://www.ducr.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学産学協創推進本部は、東京大学のオリジナルな研究成果を活用し、インパクトの高いイノベーションを実現すべく、知的財産の権利化、管理・活用、起業・事業化に係る支援を行っています。具体的には、研究者・学生向けの起業相談、ベンチャー企業向けのインキュベーション施設の運営・管理事業、東京大学協創プラットフォーム開発株式会社や株式会社東京大学エッジキャピタルを通じた資金提供（ベンチャーキャピタル）などを行っています。また、「東京大学アントレプレナー道場」「EDGE-NEXT」「本郷テックガレージ」などのアントレプレナー育成教育プログラムを運営しています。本アワードを通じて、グローバルな視点に立ってさらなる起業文化・アントレプレナーシップの醸成を進めてまいります。

東京大学産学協創推進本部へのお問い合わせ 各務 Tel:03-5841-1482

<一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ> [WEB] <http://www.tepweb.jp/>

TXアントレプレナーパートナーズは、つくばエクスプレス沿線を中心に起業家やベンチャー企業の支援活動を行う組織で、地域の大学、研究機関、行政、民間企業、個人支援者が連携して、持続可能なベンチャー支援のネットワーク構築を進めています。起業家が自国・地域内に留まらずアジアや世界に視野を広げる機会として本アワードを開催し、日本をはじめアジアの創業育成環境をより一層醸成していきます。

<日本ベンチャー学会> [WEB] <http://www.venture-ac.ne.jp/>

日本ベンチャー学会は、新産業創出にむけて、ベンチャー企業および一般企業における企業活動等について理論・実証・実践に関する研修を行うとともに、産学協同の推進および企業家活動の支援に寄与することを目的とします。単なる研究者だけの集まりではなく、大手企業、ベンチャー企業、行政関係者など多様な人々のネットワークを形成しながら、「思考する学会」であると同時に「行動する学会」としての機能を高め、イノベーションの創出を担う企業家活動やベンチャーに関わる社会的なプラットフォームとなることを目指しております。

<一般の方からのお問い合わせ先> AEA2018 運営事務局 Mail: info@aea.events

<報道関係の方からのお問い合わせ先> 広報事務局 Tel:03-6759-8989, Mail: pr@storydesign-h.com